

協会記事

理事会（平成20年度第6回）

平成21年3月16日（月）17:30～20:00
当協会役員室において開催。

出席：前島郁雄（会長）、大森博雄、長谷紘和、江藤哲人、笠原順三、高村弘毅、田村俊和、伊達二郎、野々村邦夫、松本 良、三上岳彦の各理事、嶋崎吉彦、野上道男の両監事。

I. 議事録の承認

平成20年度第5回理事会議事録は承認された。

II. 報告

1. 編集委員会報告：笠原理事

地学雑誌118巻1号（特集号「メタンハイドレート Part 1」）が3月25日発行予定、118巻2号（通常号）が4月下旬に発行予定である。なお、6月下旬以降に、118巻3号（特集号「泥火山—その実体と応用地球科学的意義—」）、118巻4号（特集号「メタンハイドレート Part 2」）、118巻5号（通常号）、118巻6号（特集号「海洋地殻内熱水循環と地下微生物圏の相互作用」）などを発行する予定である。なお、現在、投稿されている論文（論説、短報、資料ほか）が16編ある。

JSTのジャーナル・アーカイブ（Journal@rchive）に続き、J-Stageへの掲載を予定している。

2. 行事委員会報告：三上理事

3月14日にグリーンパレスで開催された特別公開講演会「知られざるチベット高原とヒマラヤ山脈」には58名の聴講があった。

今年度の海外見学旅行の（訪問地：トルコ）の準備が整い、予定通り3月20日から3月31日（11日間）の日程で実施されることとなった。

来年度（本年）の春季講演会は5月30日（土）に開催する。講師は、金坂清則教授（京都大学）で、演題は「19世紀の英国女性イザベラ・バードの極東旅行とその地理学的意義（仮題）」の予定である。

3. 経理委員会報告：伊達理事

公益法人を目指す立場から、越えなければな

らないハードルのうち、公益事業費率についてはクリアできそうだが、遊休資産額については、現状では大きく超過しているため、将来にわたって必要不可欠な資産として位置づける手立てを講じなければならない。現在、検討中であるが、クリアは可能と予想している。

4. 図書委員会報告：江藤理事

前回報告したように、不要雑誌の廃棄計画を立てたので、今後実施していく。

5. 広報委員長報告：江藤理事

前回報告したように、ホームページの全面的な更新を検討しており、現在たたき台を作成中である。

6. 助成委員会報告：大森理事

平成21年度の助成金申請を2月末で締切りとした。研究助成金14件、国際研究集会援助金3件の申請があり、申請額の合計は817万円強となった。4月下旬に審査を行い、次回理事会で承認を得る予定である。

7. 将来計画委員会報告：田村理事

東京地学協会が、日本地球惑星科学連合に団体として加盟する方向で検討を進めてきた。加盟については了承された。

8. ジオエキスパート委員会報告：田村理事

2009年度においては、対象を分類した活動のあり方を検討し、リーフレットを作って潜在的需要を掘り起こす方針である。また、講師等の確保のため、会員向けの広報にも努め、協会の役員・評議員経験者等に率先して講師登録を行ってもらおう方針である。

9. 日本地学史編纂委員会報告：高村理事

明日開催の委員会において、来年度事業計画の詳細を議論する予定である。これまで発表してきた内容を単行本として出版することを考えており、平成21年度においてはその準備を行う予定である。

10. 渉外委員会報告：野々村理事

IGU京都地域会議準備委員会委員が内定した（全17人。東京地学協会からは野々村が参加。IGU（国際地理学連合）京都地域会議は2013年開催予定）。

11. 国際惑星地球年関連報告：松本理事

IYPE パンフレット（日本語版）が完成した。5月2日に、日本大学カザルスホールで開催予定の協会独自事業である講演とコンサートの夕べ「地球とハーモニー」もポスターが刷り上がった。

12. 会館委員会報告：長谷理事

今年度を実施した各種検査により、屋上防水塗装の補修、外付け階段の塗装補修の他に、外壁タイル劣化部分の補修などが必要となった。金額的にも大掛かりなものが含まれるので、複数年度にわたって計画的に実施する必要がある。

Ⅲ. 議 題

1. 会員の入退会について

入会申込者：横山尚秀，坂上伸生，前野深，以上3名の入会が承認された。また，松本達郎会員が平成21年2月7日逝去された旨，および2名の退会希望者（白石建雄，田村 誠）があった旨報告された。

2. 平成21年度事業計画ならびに予算について

いずれについても，決算終了後，細部を詰めることとなった。

3. 事務関係規程類の新設および改正について

事務取扱規程（新設），役員，評議員及び委員の職務執行に伴う旅費等規程（新設），役職員旅費規程（改正），経理規程（改正）の諸案について，原案通り承認された。ただし，経理規程の改正案に，現行規程との並びで付則に記された年月日については，現行定款で評議員会が議決機関ではなくなったため，本日の理事会決議で完結との指摘があり，評議員会に関する文言を削除することとなった。

4. 総会・評議員会および春季講演会の日程について

標記日程を5月30日（土）とし，日程の詳細は後日連絡することとした。なお，講演会は15時～16時30分に開催することとなった。

5. その他

次回理事会（平成21年度第1回）を5月11日（月）17時30分より，当協会役員室で開催する旨決定した。